

新潟県 公民館月報

昭和54年4月号

発行所 新潟県公民館連合会

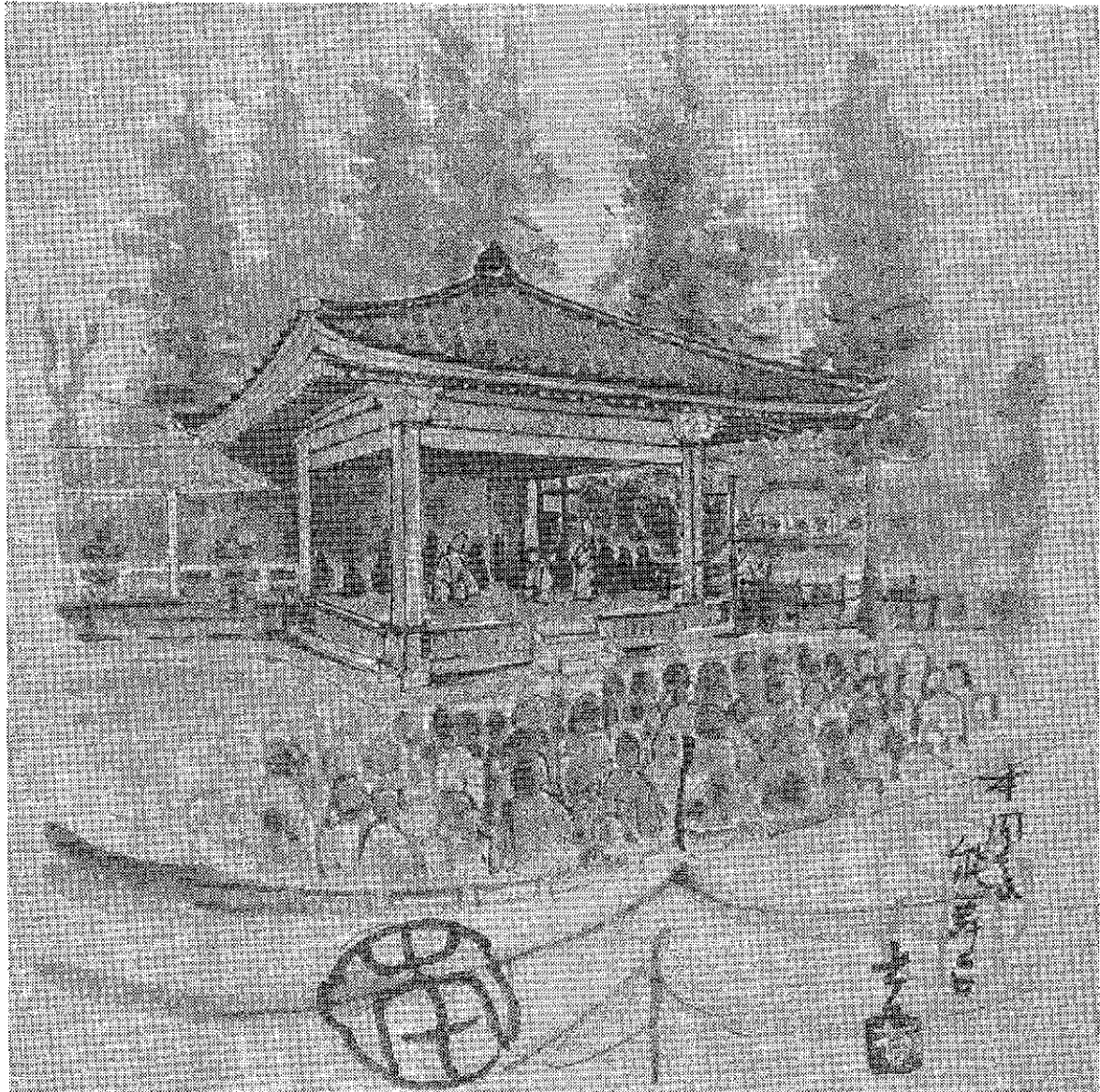
【新潟市川端町2-9・果林業会館内】

【電話・新潟（0252）24-6073】【振替新潟4094】

発行人 会長 石井耕一

編集人 事務局長 本田 清

【定価1部 70円 予共・年価 840円】



本間家能舞台

鶯や十戸の里の能舞台

「佐渡に遊んだ大町桂月が詠んだ句である。

道を歩きながらヒヨイと

見ると、近くに森があり

能舞台がある。佐渡と

能楽の関係は、永享年

間の世阿弥の島流しに端を発

し、大久保長安の影響、更に佐

渡宝生の太夫家に認められた名

門本間家である。本間家は加茂

湖畔をすこし入った丘陵に開ま

れた所にあり、その中庭に全島

に現存する舞台三四棟を通して

最も本格的な能舞台が建立され

ている。能舞台それ自身が野外

に置かれている正式の形で、舞

台右手に竹林に囲まれた白壁の

農家が見え、春は花、夏は蟬し

ぐれが満ち、能の舞台も詠も太

鼓の音もそれに映えて自然と一

体化した雄大な能の生命力の幅

の広さを実感させられる。信仰

と生活と能が神事芸能として島

に芽ばえ、氏子すなわち能役者

として今日も確然たる意志をも

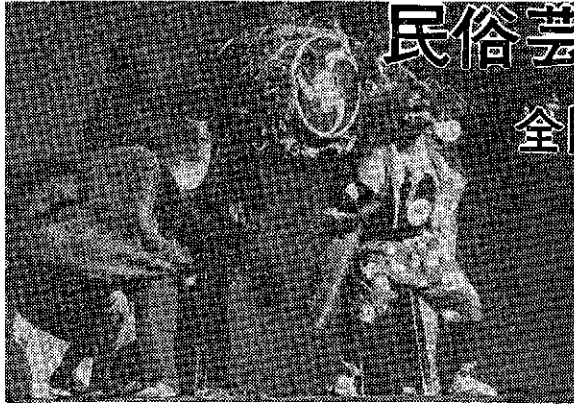
って受継られている。演ずる人も

観客も島の百姓達である。まさ

に風姿花伝にいう「珍らしきが

花」であり、これが佐渡の風土

である。（絵と文・渡辺吉丸）



民俗芸能を保存しよう

全国200以上の市町村が結束

「日本人の心のふるさと、民俗芸能を保ち伝えましょ。う。」という趣旨で、民俗芸能その他の無形の民俗文化財の保存振興にあたる市町村が結束し「全国民俗芸能保存振興市町村連盟」(会長・服部統津市長)を組織し、国に対する補助措置などを要望するため活動をはじめている。

物には恵まれつつあるものの、心の豊かさを求めている「ふるさと運動」の提唱と呼応して、いわゆる「ふるさと」を呼びもどすための、ひとつの具体策としての民俗芸能の振興のため、立ち上った市町村は二百〇市町村(昭和50年3月12日現在)になり、本県でもすでに柏崎市・三条市・糸魚川市・豊栄市・弥彦村・畑野町・小木町・赤泊村など八市町村が加盟、今後ともいっそうの拡充が期待されている。

同連盟では、運動の当面の目標として次の4点をあげており、とくに「民謡保存緊急調査」に関しては別記のような趣旨で力を入れている。ここに同連盟規約とあわせ紹介する。

1. 民謡の緊急調査(失なわれていく正調民謡の保存は、伝承する古老の存在中に手をうつことです。それは緊急を要します。)
2. 民俗文化財の一般調査
3. 重要民俗文化財の保存・修理工
4. 歴史民俗資料館(市町村立)の建設

加盟を希望する市町村は、本会へお申し込みください。手続きをあっせんします。

全国民俗芸能保存振興市町村連盟規約

(名 称)

第1条 本連盟は、全国民俗芸能保存振興市町村連盟(略称「全民連」)という。

(組 織)

第2条 本連盟は、民俗芸能その他の無形の民俗文化財(以下「民俗芸能等」という。)の保存振興にあたる市町村(特別区を含む。以下同じ。)をもって組織する。

(目 的)

第3条 本連盟は、加盟市町村が協調して民俗芸能等の保存と振興をはかり、わが国文化の向上に資することを目的とする。

(事 業)

第4条 本連盟は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 民俗芸能等の保存振興方策の検討及びその推進のための連絡協議

- (2) 各地区の民俗芸能大会その他民俗芸能等の保存振興事業に対する援助
 - (3) 会報等の印刷刊行
 - (4) その他本連盟の目的達成に必要な事業
- (事 務 所)

第5条 本連盟の事務所は、会長所在の市町村におく。(役 員)

第6条 本連盟に次の役員をおく。

会 長 1名

副会長 3名

理 事 別表の区分欄に応ずる各地区ごとに4名以内

監 事 2名

- 2 会長及び副会長は、理事の互選により選任する。
- 3 理事及び監事は、加盟市町村長のうちから総会において選任する。
- 4 役員は任期は2年とする。ただし、その任期満了後においても後任者が就任するまではその任務を行うこととし、また再任を妨げない。

(顧問及び参与)

第7条 本連盟は、必要に応じ顧問及び参与を置くことができる。

2 顧問及び参与は会長が委嘱する。

3 顧問及び参与は、会議に出席して意見を述べることができる。

(役員の仕事)

第8条 会長は、本連盟の事務を総理し、本連盟を代表する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長事故あるときは、これを代理する。

3 理事は、役員会に出席し、この連盟の事業その他運営に関する事項を審議する。

4 監事は、会計を監査する。

(会 議)

第9条 本連盟の会議は、総会及び役員会とし、会長が招集する。

2 会議の議長は、会長があたる。但し、総会の議長は、原則として、開催地の市町村長があたる。

(地区協議会)

第10条 本連盟の地方における活動を強化するため、各都道府県及び別表に定める地区ごとに地区協議会を置くことができる。

2 前項の地区協議会に関し必要な事項は、役員会の議を経て会長が定める。

(経 費)

第11条 本連盟の事業運営に必要な経費は、加盟市町村が分担するものとする。

第12条 予算、決算、事業計画及び分担金の分担方法は、総会の議によって決定する。

(規約の改正)

第13条 この規約の改正は、総会の議によって決定する。

(そ の 他)

第14条 この規約に定めるもののほか必要な事項は、会長が定める。

(附 則)

この規約は昭和51年12月23日から施行する。

『実践記録シリーズ』として好評の本紙の公民館活動の実績記録は、本号でちょうど五〇回となる。この間紙上で紹介された記録は百数十編となり、ますます好評で継続中である。

過日開催された本紙編集委員会では、この活気をさらに本物としていくため、あらためて市町村公民館から実践記録を募り、一冊の本としてまとめ、県内公民館にもより全国の公民館に配布しようという計画が検討された。この計画は第三回理事会でも協議され、いよいよ昭和五十四年度の本案の新規事業として踏み出すことになった。

実践記録集の刊行

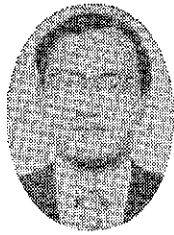
編集委と理事会で検討中

公民館活動実践記録集・原稿募集要項 (案)

一、趣旨
社会教育法が施行されてから三〇周年を迎えます。当国する課題は山積しているとはいふものの、公民館をめぐる諸条件は一歩一歩着実に改善されてきており、その役割の重要性については、自他ともに認めるべきである。

このときあたり公民館活動のいろいろの充実と発展に資することと、内外の期待に応えるため「公民館活動実践記録集」を刊行し配布します。

- (1) 市町村公民館の活動事例集
- (2) 市町村公民館の活動事例集
- (3) 二〇ページ程度
- (4) 二五〇ページ、カバー表紙つき
- (5) 活動事例の原稿記述内容
- (6) つぎのテーマを参考に記述し、副題・小見出し等は随意に付けてください。
- (7) 具体的記述例としては昭和五十四年四月以降の新潟県公民館の事例



公民館といふことが世に現われて久しいが、人々に与えているイメージは必ずしも華々しいものとはいえないようである。

公民館に思うこと

工藤 智規

これ数年の全国的な公民館建設推進には目をみはるものがある。最近の顕著な特徴は、堅牢化(木造から鉄筋造)と大規模化(一〇〇〇以上が全体の28%)といふことである。県内における立派な新設館をみるたびに、これまでの古くから

こつこつと築き上げてきた公民館に、今更なる期待と希望を抱かざるを得ない。その果を遂げたいと願う。公民館に求められるものは、単に施設を拡大して、いかに多くを収容するか、欲を言わなくても思われる。ひとつ注目の点として、公民館の充実と

公民館に求められる今日の目的を先取りして、住民に必要とする上と努力が必要なものを感じているのである。(県社会教育課長)



国のレベルでも、以前イメージアップのための名称変更を促してきては、このように検討されたことがあった。

公民館といふことが世に現われて久しいが、人々に与えているイメージは必ずしも華々しいものとはいえないようである。

公民館に求められる今日の目的を先取りして、住民に必要とする上と努力が必要なものを感じているのである。(県社会教育課長)

公民館に求められる今日の目的を先取りして、住民に必要とする上と努力が必要なものを感じているのである。(県社会教育課長)

八、「記録集」の発行と配布
(1) 昭和五十四年度中に発行します。
(2) 昭和五十五年度中に配布します。

(3) 県内市町村公民館に約一、〇〇〇部を割り当て配布するほか、全県運まは出版社とタイアップして全国の公民館へも配布します。

社教法一部 改正のこう



前回は、全公連の内紛から再建への過程を記した。本県の丸山三一郎会長は、ツンボサツキに似かかれていて、全公連の副会長を一人は辞したが、再建後守町新会長のもとに復帰した。

それから間もなく、全公連は、文部省を強力に支援し、革教院、学者、文化人、六十人及び社会教育関係団体と対立することになった。社会教育法一部改正問題である。公民館単行法はあきらめ、改正法は公民館強化に前進であるとして国会通過をはかったが、反対は大きかった。特に第十一條の、社会教育関係団体に公金の補助禁止を定めること、政府や地方公共団体が教育団体を支配し、それに干渉することになり、憲法第八十九條の規定にふれる、(木会会長・農業市長)

公民館に求められる今日の目的を先取りして、住民に必要とする上と努力が必要なものを感じているのである。(県社会教育課長)

下越の三公民館を視察

— 遠来の友の感想文を「紹介」します —



静岡県公連一行が来県

新潟市中央公民館で大河内芳子係長 (右端) の説明をきく静岡県公連の一行

さる三月十四日から四日間、静岡県公連の一行十五名が来県し、豊栄市中央公民館、水原町公民館、新潟市中央公民館などを視察し、それぞれの地域で関係職員との意見交換などを深め帰県した。

これは、静岡県公連が、県費八十万円の委託事業として、県外の施設や設備、人的態勢、活動などを視察し、公民館活動に役立てようと、同県内の公民館主事を中心に視察団を構成し、本県を選んで派遣研修を実施したものである。参加者から感想文を寄せていただいたので紹介する。

新潟を視察して

行政と公民館

小野 正 浩

新潟市は静岡県の静岡市、浜松市と同程度の人口規模。社会教育施設もほぼ整備されている。公民館については市、区、町、村に分けて、毎年一館ずつ地区館を建設し、昭和五十六年までに完成する予定。現時的には、一〇〇以上の市、区、町、村の公民館を擁する。これは、静岡市、浜松市と同程度の人口規模。社会教育施設もほぼ整備されている。公民館については市、区、町、村に分けて、毎年一館ずつ地区館を建設し、昭和五十六年までに完成する予定。現時的には、一〇〇以上の市、区、町、村の公民館を擁する。これは、静岡市、浜松市と同程度の人口規模。社会教育施設もほぼ整備されている。公民館については市、区、町、村に分けて、毎年一館ずつ地区館を建設し、昭和五十六年までに完成する予定。現時的には、一〇〇以上の市、区、町、村の公民館を擁する。

地区館の下には小学校区ごとに分館を置くので、地区館は小さなものが多い。市の中央館的役割を果したものでないかと推測される。企画運営面については、中央館でのプロジェクトチーム編成により、各分野に分れたため細かな運営を行っている点、新潟市の公民館に対する力の入れ方ややる気を感ぜさせられました。

静岡県公連主催の国内職員研修として在連の行動を媒介とし、県の公民館の学習形態も方法が修は「コミュニケーション」を形成されるのである。優秀な新潟県の公民館を選んで三泊四日の日程で実施した。その甲斐あって、深い感銘の余韻をいまでも噛みしめている。

土からの生活

朝比奈 博

「コミュニケーション」とも一人ひとりのスキャンション」とも言う。だが、人と人との心は単なる「ふれあい」だけでは連帯し、なれないのである。生活経験を通じて、新潟にはそれがあつた。静岡農産市では、石井耕一市長のお話があつた。一般行政は物作りであり、教育は人作りであるが目標は一つである。目的は一つである。一つの目的は、社会教育の予見、事業と青少年教育と社会体育を最優先政策とし、青年団活動が農家が多いため、青年団活動が盛んである。公民館職員として、市民館も「やかた」という考え方のしる心構えなきお話しをなさると、青年団に建設を決定させ、議会へ陳情して作った。その過程には、住民の理解と熱意の不足、議会等での社会教育の重要性意識が低いなどの苦労があつた。

住人の幸せ

富士市立 吉永公民館

早朝の朝顔散策に山動系にも動かす。市民館の真意を御案内して下さる方もある。新潟県を研修の場としたことを幸せと思ひました。社会教育に深い関心と行

水原町は人口二万人の準農村地帯であるが公民館は大変立派なものが建てられていました。農家が多いため、青年団活動が盛んである。公民館職員として、市民館も「やかた」という考え方のしる心構えなきお話しをなさると、青年団に建設を決定させ、議会へ陳情して作った。その過程には、住民の理解と熱意の不足、議会等での社会教育の重要性意識が低いなどの苦労があつた。

高い理念と実行力を持つ首長の意を充分汲み取り、これを先取り協働によって取り上げられた。新しい社会教育の実態にふれ、新たにその使命の重たさを強く感じました。各町村の行政、それによる社会教育の発展の目標は、住人を幸せにする「こと」に尽きます。

柿崎町黒岩分館



部対抗つな引き、地区民体育大会)

実践記録シリーズ

50

親睦の輪を広げよう

地域ぐるみでムードづくり

「実践記録」のあれこれ、いろいろと反響を呼んでいます。あなたもぜひ書いてみてください。

信越線柿崎駅よりが眺められる高台に黒岩小学校が二〇キロ、米山を北ある。その一室に黒岩分館の札が二五キロ、東と西をかかっている。当地は冬季、附近尾山岳にかこまれ、い積雪におおわれるへき地一級地西にはるか日本海であり五つの部落(二三七戸)が



「北に米山南に尾山岳、誰が作ったか歌詞の一節、その山麓を縫うように点在する五つの部落、こ

「北に米山南に尾山岳、誰が作ったか歌詞の一節、その山麓を縫うように点在する五つの部落、こ

私と公民館

「北に米山南に尾山岳、誰が作ったか歌詞の一節、その山麓を縫うように点在する五つの部落、こ

「北に米山南に尾山岳、誰が作ったか歌詞の一節、その山麓を縫うように点在する五つの部落、こ

「北に米山南に尾山岳、誰が作ったか歌詞の一節、その山麓を縫うように点在する五つの部落、こ

二〇キロの間に居住している。昨年四月、黒岩小学校長として着任した私は、しばらくして黒岩分館長の委嘱状を受取った。地域に根ざした公民館活動の重要性は承知していても、地域の事情もわからず、分館独自の予算もほとんどないという中で、校舎の一室にある分館の札がほとんどにわじく目につくのであった。

「北に米山南に尾山岳、誰が作ったか歌詞の一節、その山麓を縫うように点在する五つの部落、こ

「北に米山南に尾山岳、誰が作ったか歌詞の一節、その山麓を縫うように点在する五つの部落、こ

「北に米山南に尾山岳、誰が作ったか歌詞の一節、その山麓を縫うように点在する五つの部落、こ

「北に米山南に尾山岳、誰が作ったか歌詞の一節、その山麓を縫うように点在する五つの部落、こ

「北に米山南に尾山岳、誰が作ったか歌詞の一節、その山麓を縫うように点在する五つの部落、こ

「北に米山南に尾山岳、誰が作ったか歌詞の一節、その山麓を縫うように点在する五つの部落、こ

「北に米山南に尾山岳、誰が作ったか歌詞の一節、その山麓を縫うように点在する五つの部落、こ

「北に米山南に尾山岳、誰が作ったか歌詞の一節、その山麓を縫うように点在する五つの部落、こ

「北に米山南に尾山岳、誰が作ったか歌詞の一節、その山麓を縫うように点在する五つの部落、こ

外部団体等の援助にもあつた。これらの事業をとおして「おらが黒岩」という地区民の熱意を十分知ることができた。予算は少しくとも地域を愛する人々に支えられ分館としての事業が実施できたのはまことに仕合せである。コ

実践記録シリーズ

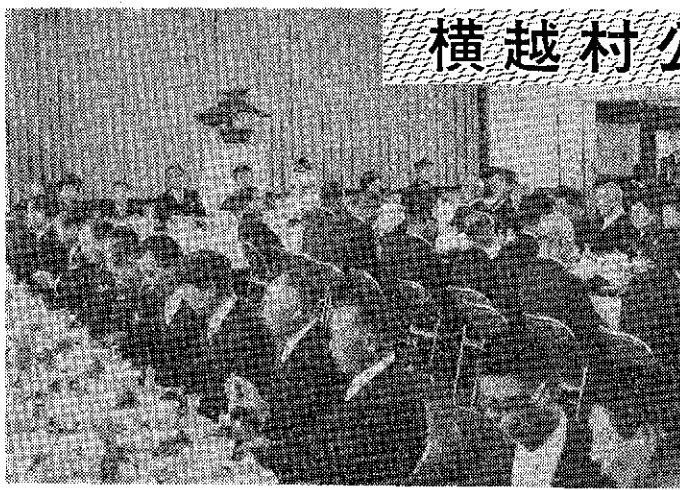
二百カップルが誕生

公営結婚式の運営アラカルト

「実践記録」が一冊の本になる予定です。そのページにぜひあなたの公民館のことも載せてみませんか。

私の村では、昭和結婚式を行っています。今年の三月二十六日から(生活)月で、二百組が誕生しようとして改善を明るい村づくいをします。この結婚式について述べ「をめぐりて、公てみます。公営結婚式ですから神民館主催による公営、般なものもありません。新郎、新

横越村公民館



(公民館講堂が、披露宴会場に早がわり)

式の前序は、一、参列者着席 二、新郎、新婦入場 三、開式のごと(公民館主宰) 四、四めの盃 五、式辞(主催者、公民館長) 六、誓いの言葉 七、ゆびわの贈呈(又は交換) 八、婚姻届に捺印 九、開式のごと(公民館主宰) 十、閉式のごと(公民館主宰) 十一、参列者着席 十二、新郎、新婦入場 十三、開式のごと(公民館主宰) 十四、四めの盃 十五、式辞(主催者、公民館長) 十六、誓いの言葉 十七、ゆびわの贈呈(又は交換) 十八、婚姻届に捺印 十九、開式のごと(公民館主宰) 二十、閉式のごと(公民館主宰)



時間的に申し上げますと、午前十一時に、新郎側から披露宴の会場を手伝ってもらう人四、五人来てもらいます。受付もやっています。新郎、新婦の親戚は、午前十一時に来てもらいます。すぐ披露宴

式(贈)の和室をとり、式は十一時二十分からは始めて五十分頃終了します。少し休憩ののち十二時から披露宴(贈)を行います。



本村における公営結婚式の歴史は古く、すでに二百組を迎えようとして、と聞きます。

これが八十五の村民に及ぼした影響は、高く評価されています。時代の流れはちやもせずその根本の精神、つまり厳肅簡素を離れて華美に流れやすく、当局の指導性が失なわれつつあるとの声

- 七、誓盃、一々祝宴になりま
- 八、記念品の贈呈(公民館長が)
- 九、記念品の贈呈(公民館長が)
- 十、開式のごと(公民館)
- 十一、新郎、新婦が両親に花は
- 十二、新郎、新婦が両親に花は
- 十三、新郎、新婦退場
- 十四、開式のごと(公民館)
- 十五、誓いの言葉
- 十六、誓いの言葉
- 十七、誓いの言葉
- 十八、誓いの言葉
- 十九、誓いの言葉
- 二十、誓いの言葉
- 二十一、誓いの言葉
- 二十二、誓いの言葉
- 二十三、誓いの言葉
- 二十四、誓いの言葉
- 二十五、誓いの言葉
- 二十六、誓いの言葉
- 二十七、誓いの言葉
- 二十八、誓いの言葉
- 二十九、誓いの言葉
- 三十、誓いの言葉

公民館への甘えは返上しよう

も聞かれますが、私は本村の公営との無意味さを悟らせ、自主的結婚式の運営を考へる時、その好悪のものが、職員の仕事の上で培われて来たものであることを考へ、多くの柔軟性を与えて指導する方法がとられています。

合計八三〇〇〇円です。その他新婦のお色直しは一回とし、新郎はならないことになっていました。時代の変化にともない、諸経費が年々高くなってきましたが、今のこのやり方では公民館結婚式のいきなりしている、もっと安くすべきた、という意見と現在のやり方でもお色直し、という人もいます。いずれにしても村で結婚式が一つもなく、また大勢集まれる会場がなく、一日気象につかえるというのが今口まで絶えたい原因でしょう。

中広の社会教育の中に二つのことに決心を持つことがやがてみんなにつながり、広まっていくことを考える公民館結婚式の在り方にも大きな関心をもってほしいと願っています。

(横越村公民館主宰 神田 繁)

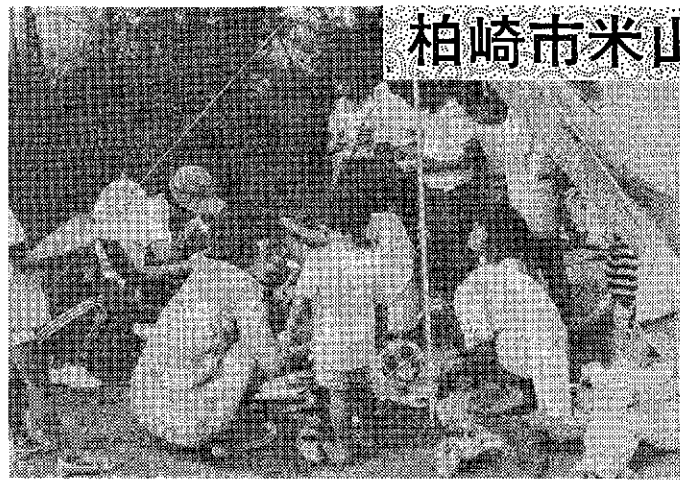
柏崎市米山公民館



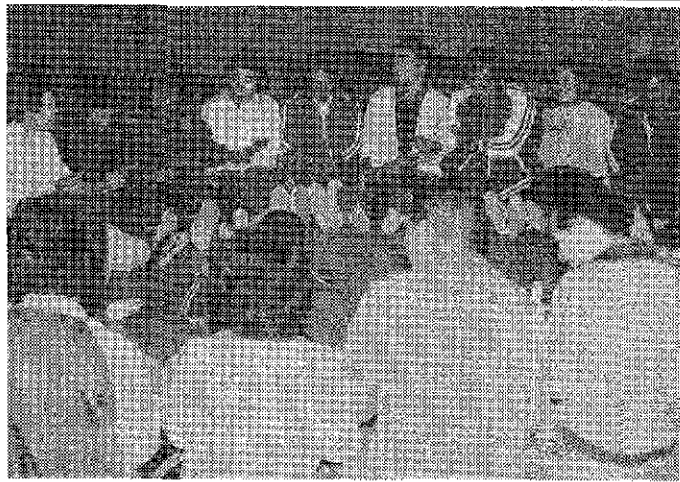
町内融和を第一に

大はりきりの地区民と公民館

柏崎市米山地区はその美しい自然環境と古蹟名所に
中級郡との境 昔 宮が現在自然休養村国民休養地
は米山三三と言われ 域として健全なレクリエーション地
た難路米山を頂点 域として将来性をもっている。都
とする扇形状のいわ 落(八丁)言敷四五〇戸。最近過疎
ゆる米山々々の広 化も落着き若者もや定着してき
大な土産であるが生 だが農産家は少なく柏崎、柿崎
産性は低い。しかし 方面に勤務している人が多い。こ
の地域環境での公民館活動は近年 生活指導に協力し親子のふれあい
次第に活発となり地区民の協力の機会を多くとり入れたいとの願
望と連帯意識の向上を目指し 明いから社会育成会と共に各種の
行事を実施してありますが、その中
でも親子キャンプが好評でした。
八月十九日、二十日、二十一日泊三泊
大な米山を背に大なる日本海を二
望める地域内の国民休養地で
親子キャンプ
子供会活動では学校教育の校外



(好評だった親子キャンプ)



(健康教室でみんなごやか)

参加して

私は今回初めて健康教室にお
降りのおくさんの誘いがあった
参加しました。今まで何回かこ
のような教室がありました。が、
私は一人の手供が たのに、いまさらながら自分の
小さかったり主人の 体が硬くなっていくのがわがかり
思っています。
これまでの同じ町内に
住んでいながら朝の挨拶
挨拶もでき、私にはど
事もなかった人たちが
お話を聞き、私にはど
が必要で、私には誰かの誘い
を待っていた気持ちもありまし
た。教室が始ってから子供に
戻ったように土曜日がくるのが
うに初めて参加した者は次の日
から健康増進をはかり、冬期間
運動不足を補いたん使ったこと
感、友達意識を高めたことか、大
変好評を博しています。

健康教室

町内間の融和と相互の親善、健
康な体力づくりの促進をねらいと
して米山体育協会と共催で去る十
二月二十五日、十月、百、九日
十六日の四日間夜七時半より九
時まで米山中学校体育館で中越ス
ポーツハウスの山崎ハジメ先生を
講師として健康増進体操、民謡体
操、レクリエーションダンスとイ
ムを実施。参加者四十五名。女
子の参加者やや多年令五十才代
から二十才位まで大層仲良く、ま
た親子夫妻の参加が数組ありほほ
えましいかぎりでした。楽しみな
とともに楽しみました。今日は何
を教えて頂けるかと心待ちして
れ二回、三回と重ねる毎に
なれば終った後は何か体が軽
なったりな気がして教室に
参加したことを大満足かたど
思います。

投稿 歓迎

感想文でも結構、折にふれ
て気軽にペンを走らせてくだ
さい。採用文には粗品を差し
上げさせていただきます。

— 編集部 —

健康教室

軽やかな気分

若妻の感想文より—
先生、あなたに大きなクラスとなりま
なにか大きなクラスとなりま
なにか大きなクラスとなりま
なにか大きなクラスとなりま

野鳥のさえずりを聞きながら書く
澄んだ空と海、この大自然の中で
親子八十三名で実施しました。た
だし低学年は夕食後父親と帰宅四
年以上は天幕で宿泊。このキャン
プでの楽しい共同生活の体験を案
議として健康増進体操、民謡体
操、レクリエーションダンスとイ
ムを実施。参加者四十五名。女
子の参加者やや多年令五十才代
から二十才位まで大層仲良く、ま
た親子夫妻の参加が数組ありほほ
えましいかぎりでした。楽しみな
とともに楽しみました。今日は何
を教えて頂けるかと心待ちして
れ二回、三回と重ねる毎に
なれば終った後は何か体が軽
なったりな気がして教室に
参加したことを大満足かたど
思います。

（柏崎市米山公民館長 中山雅一）

あの頃のこと

記憶のなから (3)

山本 醇

◎第三話……事務担当者研
 修会から一講師接待用
 の菓子などを食べる方
 法。――

たしか三十四年の都市公民館協
 議会主催の事務担当者研修会が向
 津市で開催された時のことだった。
 毎朝二泊三日で地元の旅館を会場
 として開かれていたが、内容など
 はこの研修会にもある分科会
 発表、講義などで基礎的な勉強の
 会であった。各公民館から一名以
 上の参加者が三回聞みつきも
 勉強を続けたが、会期中の世話ほ
 地元の津市のK君やS君が中心と
 なって会が進められていた。

人間誰でも小さい時から茶目
 気が性格は大なり小なり持っている
 のなかに、在渡の事務担当者
 のなかにも、常に集会には必ず予
 とらえての怪談や奇談な話を考
 え出す者がある。それが出番行事
 のK君とS君だったから、この研
 修会でも次のような事を計画して
 しまった。その計画というのがこ
 うである――。この研修会でも
 講師には必ず接待用の菓子が出

される。その菓子を講師ができる
 だけ手をつけないうちに、堂々と
 講師に挨拶して引きあげてみん
 で食べようというのである。

講師の在室中、本人の眼前から
 また残っている菓子を引きあげよ
 うとするのだから、それ相応の接
 渉が必要だ。どんな挨拶がよいか
 二人で相談し、その決定者とな
 ンゲンで決めた。K君が当た
 った。

◎第四話……事務担当者研修
 旅行記から一佐渡に汽車
 がないばかりに二等車を
 三等車と間違えたこと――

「おーいここに突っ込んでななを」
 「おれ、あどのやつ呼んでな」
 「素晴らしい汽車だな」
 「すてきな汽車だ」
 「越後でこしりえなおしたんだか
 ら、立派なんだ」

「向いあって座れないんだなあ」
 「前のこしかけを、後向きになお
 せないのかなあ」
 「どっちの方へ、進むのかね」
 「こしかけのむいてる方向に進
 むにきまってるねか」

「急行は良いや二等車みたいだ」
 佐渡に汽車がないばかりに、三
 等の切符で二等車に乗って、いい
 気になって知らん顔でいた一行

十三名一泊二日二十八日馬川先生
 の群衆新刊資料修報告記から
 これは佐渡事務担当者先達地福聚
 のときの笑えぬひとコマであっ
 た。このように佐渡の担当者は毎
 年部外の視察にでかけた。那内の
 研修会を始め、その他種々の機会
 を通じて勉強の場を持つたことが
 佐渡の公民館を大きく成長させた
 と今でも思っている。それに佐渡
 の公民館を語る場合、どうしても
 除外できないのは「事務担当者
 会」の活動と、当時の指導者馬川
 民館の全国表彰など馬川氏を中心
 生、濱野佐渡の公民館発行、五公
 民館の全国表彰など馬川氏を中心
 として活動した当時のことを思う
 につけ、ほんごになつかしい、
 楽しい思い出ばかりである。

◎おわりに……以上のように淡い
 記憶をたどりながらあの頃のこと
 を書いてみた。二十数年前に指導
 をうけた吉川浩次、増井健三、三
 中出敏郎、高橋ハナほか多くの先
 生がたの若かった頃の姿が今でも
 私のアルバムにのなかに残ってい
 る。あの頃のこと忘れられな
 い。(終わり)

次 回 予 告
 O・Bの登場と内容のおもしろ
 さでよく読まれている本編、次号
 から六月号までを丸山昇氏(農業
 中央公民館職員)として県内農業
 勤務年数を樹立し、七月号から九月
 号までを建部利彦氏(現横越村助
 役、元岡村公民館主任)が担当し
 ます。ご期待ください。

公民館・社会教育関係者の座右の六法

社会教育行政必携

昭和54年版

文部省内社会教育行政研究会 編集
 発行 第一法規出版株式会社

刊行のことばから

昭和52年版の刊行以後、関係法令が改正され、諸調
 査が実施されこのたび収録法令を整理するとともに、
 例規統計資料等を追加し内容の充実を図り、ここに昭
 和54年版を刊行した。

新書判/美装本/総頁 903頁
 定価 1,800円(千160)

おもな内容

- 第一章 総 則
- 第二章 行政組織
- 第三章 行政職員の養成・研修
- 第四章 施設の設置・運営
- 第五章 事業の実施・援助
- 第六章 手法の開発・改善
- 第七章 財務・税制
- 第八章 補助金・委嘱費

申込先 〒 951 新潟市川端町2-9
 県林業会館内
 県公民館連合会
 (TEL 0252-24-6073)

色紙(表紙絵)募集

本紙の表紙をかえる絵
 を送ってください。公民
 館の絵画教室での操作、
 利用グループの中で絵を
 よくする人の作品も、
 なるべく色紙で文字位置
 で書かれたものを期待し
 ています。

絵の内容は名画、旧
 跡、文化財などのほ
 か、表紙にもあわしいも
 のであればなんでも結構
 です。

説明文は四百字程度で
 お願いします。

あとがき

花の盛りを地方法議会の車の中
 ビーカーが行きかいます。
 本会会長の石井耕一氏も改選
 期に際し、選挙戦をたたかっ
 ています。日曜日の一応応援に
 かけてみますと、余程しやく
 しく、平生と全く変わりものな
 石井氏の姿がありました。道々
 子どもたちを被群の人数がある
 ように感づられたのは氏の人が
 まるごとながら、選挙ポスター
 の顔がマンカ風の自画像とな
 うユニークさにもやまめなもの
 と思いました。(木)